

目標達成計画

作成日: 平成 31 年 4 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	前例の看取りの際には特段の問題は見られなかったが、重度化した場合の対応や看取りに関する指針について、グループホーム入居の際に重要事項説明書等の書面にて事前説明が必要である。併せて、入居者や家族等の意向確認などを書面にて取り付けておくことが望ましい。	入居時にご入居者やご家族様等がより安心して入居できるよう、重度化した場合や看取りの状況になった際について、重要事項説明書等の書面にて説明を行う。また、その場合についてのご本人やご家族様等の意向を確認し書面にて記録保存します。	①重要事項説明書に重度化した場合の対応や看取りに関する指針を記載します。 ②入居時に重度化した場合の対応や看取りに関する意向を確認し、その内容を書面にて記録保存します。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。